









▲難報▼

掲げる筈のことである右の二百名は正味大人で二百名とのことなれば農家はモット上つて奥れろと願ひ官吏は下つてくれろと希ふ天にましま

植民地視察中の同氏は去二十九日午後歸聖ホテルエスプラナードに落付いた不慣れの旅で少々疲勞の体であつたが往訪の記者に愛想よく語る

今年は何所とも大變景氣がよい様です。イグアベなど私が行つた時頃が十八ミルして居たのが間もなく二十ミルになり歸る時には停車場で三十ミルと聞きました此好況時代に大に縮らねばならぬので

すが農家一般の氣風はどんなです。上ツ調子では困りましたね。ビンガムは、農家はモット上つて奥れろと願ひ官吏は下つてくれろと希ふ天にましま

小供を合算すれば三百人近くなり七十

八十家族となる勘定で白鳥堯助氏夫妻が同乗で監督のボイヤディロを勤め

る由なるが遅くも八月中旬にはサ

ーリの通信に依れば同地附近一帯は牧

シトス着の運びに至るべし

が今年カナダ丸にて博士菊池田平氏

氏の歿後缺員の儘なるレジストロ植

民地では久しい間不便を感じて居た

が來ることになり此も御成婚記念移

民と同船にて渡伯すべし

草アルファニア栽培に好適し至る所

が流行しておる。アルケルに付

シトス着の運びに至るべし

所より始まり第二上塚殖民

地に續くスキッサ、メスキータ、

フランセースの各大耕地に圍まれ

トの所より始まり第二上塚殖民

地に續くスキッサ、メスキータ、

フランセースの各大耕地に圍まれ

